



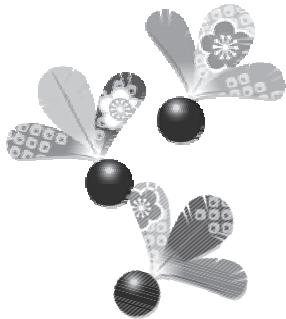
四条畷福祉会

なわて 福祉だより

〒 575-0022
大阪府四條畷市南野 2463
社会福祉法人 四条畷福祉会
発行人 堀内昭治
TEL 072-876-3334
FAX 072-876-6006
メール nawate@aia.ne.jp
ホームページ
<http://www.aia.ne.jp/~nawate>

あけまに ぎめでと





新しき年を迎へ「おめでとう」と心から言いたいが、素直にあいさつができない諸々が昨年多発した。その出来事から立ち直ろうと模索する姿と現況とのギャップがもやもやとした新年となつてゐる。

政治の停滞等が乖離を肥大化している。我々の障がい者の現場も同様である。障がい者の視点でない自立支援法を拙速に仕立て上げた後、世論の逆風に合う。更に再改革に迫られている昨今、様々な事象を見せつけられている。

これは為政者が公器を基盤とした考え方から欠陥している左証であろう。公器を基盤とした考え方とは日本の風土、歴史に培かれてきた「おもむき」のようなものである。これまで日本人は縁、絆で生きてきたのではないのか。たとえば、契約という所業はなじまぬ行為と言いたい。いかに約束事を定めても順守することころが大切である。終わりに楠公旗文「非・理・法・権・天」を今年の座右の銘とした

新しき年を迎へ「おめでとう」と心から言いたいが、素直にあいさつができない諸々が昨年多発した。その出来事から立ち直ろうと模索する姿と現況とのギャップがもやもやとした新年となつてゐる。

これは為政者が公器を基盤とした考え方から欠陥している左証であろう。公器を基盤とした考え方とは日本の風土、歴史に培かれてきた「おもむき」のようなものである。

「グループ演習」という形で行われました。

内容はすごく分かりやすく「地域生活への移行に向けて」と言う大きな課題、タイトルがあり、基本的な考え方

のお話がたくさんありました。その中で気になつたのがストレングスマodel。ストレングスマodelとは本人の強み、得意とすることに焦点をあて支援計画に反映させること。強さはその人の成長、自分らしさを促進させます。どうしても人間まずウイークポイント



新年のご挨拶

常務 上原治

個別支援計画の作り方

～法人職員研修会～



グループ演習中！

左古先生の話をうけて個別支援計画が本人のより良い生活を送るツールとなればなと思います。（上森 敬二）

に目がいつてしまい、どのような支援があれば問題が解決するかという方向に着眼しがちで現にそういった支援計画を作成しているように思いました。そういう手法もありますがそれに加えていいところを見つけ強化し計画に反映させます。見つけてそこをもつと伸ばすということです。本人、環境、ネットワークなどあらゆるストレングスマodelを活用し、地域生活へ繋げていきます。その為にはその人をもつと知り、思いをキャッチ、想像する、まさに気づきの力が必要で、気づきをもつてこそ本人の思いに寄り添えるのだと思いました。

左古先生の話をうけて個別支援計画が本人のより良い生活を送るツールとなればなと思います。（上森 敬二）



いっぱい食べたね！

去る平成23年9月16日（金）に、利用者さん50名、保護者さん19名、ボランティアさん7名、職員35名計111名で箕面市にある「みのお山荘風の杜」へ行つて来ました。マイクロバス4台と、なわてのコミュニータの計5台に分かれて出発し、約1時間で風の杜に到着しました。

到着後、大広間と中広間に分かれ、お刺身や天麩羅などの料理を皆さん美味しそうに召し上がってきました。

（奥田 耕治）

園外会食



楽しかったよ♪

大盛り上がりの園外会食となわてまつりなわて更生園



H.P.S.Aさんによるエアロビクス

特に、最後の「世界に一つだけの花」の踊りは、利用者さん達が一丸となつて踊りき



どれも美味しかったね。

（清水 翔太）

昨年の障がい者制度改革推進会議総合福祉部会の骨格提言を受けて、今年は障害者総合福祉法案の通常国会への法案提出、そして来年8月までの施行という流れの前年にあたる。7年前の障害者自立支援法施行前後に見られたように、十分な助走期間もない中、様々な情報に再度混乱しかねない年となるのではと懸念する。

骨格提言では障害者権利条約と障害者自立支援法の違憲訴訟の基本合意文に沿って施策提言がされている。地域移行の法定化、施設入所支援の10年後の検証、現在の障害程度区分に代わる新たな支給決定の仕組み、サービス体系の再編等多岐にわたる。提言に関するは比較的評価する声を聞く。しかしながら、果たし

てどこまで実現可能なのか。法案作成は厚労省にある。よく耳にする「骨抜き」にならないよう、障害者総合福祉法という名の障害者自立支援法に少しでもならないよう注視するとともに、一方で、我々支援員がすべき支援は制度が変わらうとも何も変わらず、支援体制の脆弱さに当事者の思いに沿った支援は今なお十分にできていない。

園長新年挨拶 津の辺



迷作展への思い

左の作品は、東日本大震災で被災された皆様に笑顔や元気を取り戻して欲しい、という気持ちから震災復興というテーマで作ったものです。東北地方の地形を用いて各県の名産である花を描きました。



思いよ、届け！

10月22日（土）に待ちに待つたふれあいネット主催の大東合同運動会が開催されました。綱引き、玉入れ、リレーと皆さん一生懸命でした。午後の施設紹介では紙花を両手に持つて「世界に一つだけの花」を踊りました。練習の成果が出て上手く踊っていました。津の辺は白組でしたが惜しくも負けてしまい残念でしたがまた一つ良い思い出が増えました。

（石橋
陸）

大東合同運動会



リズムよく踊れたかな？

（上原
文裕）

地形、花、虹、人物から鉛筆と筆で描いていき、最後には色画用紙を細かくちぎつて貼り付けていきました。最初から最後まで関わった利用者さん、職員は大震災の深刻な出来事について感じ、一人一人全員の思いを込めた作品です。

（福留
真二）

新年明けましておめでとうございます。機関紙の原稿を考える度、時が過ぎるのは早いなあ・・としみじみ感じます。さて、四条作業所では、余暇活動の充実の一環として、調理の日を月に4回程度開催しています。みなさん四条作業所はお仕事というイメージをお持ちの方が多いようです。生活介護事業所になり調理場を確保できた事により「食」を追求しようという風になつたわけです。内容としては、それぞれ利用者さんに食べたいものを前もって聞いて、みんなで作るシンプルな内容ですが味はこだわります。肉は5等級。米は魚沼産高級米・・・とまではいきませんが買い物も利用者さんと吟味し買います。それぞれ分担し

て、切つたり、炒めたり、皮むきしたり、みなさん悪戦苦闘しながらも調理中はまさに一流シェフ、もごみち顔です。作つたものをお弁当にして公園などで食べたりもするわけですが、外で食べる自分たちで作つたご飯は格別。デパ地下のお弁当にひけを取りません。皆さん一度食べに来てください。いつかは、部屋作業所の野菜とコラボレーションして地場産無農薬野菜弁当を販売できたらなと思います。

（山本 秀明）



上手にできたよ

て、切つたり、炒めたり、皮むきしたり、みなさん悪戦苦闘しながらも調理中はまさに一流シェフ、もごみち顔です。作つたものをお弁当にして公園などで食べたりもするわけですが、外で食べる自分たちで作つたご飯は格別。デパ地下のお弁当にひけを取りません。皆さん一度食べに来てください。いつかは、部屋作業所の野菜とコラボレーションして地場産無農薬野菜弁当を販売できたらなと思います。

四条作業所

調理の日始めました



稻わら有難うございました！

今年も巡回バス運転手の田中さんに無理にお願いし、たくさんのお手伝いを頂きました。迷作展の作品創りや畑の肥料・養生に大活躍で大助かりです。お忙しいのに持ち運び易い様ご配慮頂きありがとうございます。この原稿を書きこんでいる時、実は作品はこれからで未だ姿かたちも出来ていませんが：皆さん迷作展の作品はいかがでしたか？

（尾座 賢太）



部屋作業所

ある日の出来事

利用者さん職員共々、お仕事の材料（靴下の端切れ）を頂きに奈良県にある靴下工場へ行つきました。その帰り道トイレ休憩で立ち寄つた道の駅である利用者さんがある一点を見つめ固まつていました。その方向に視線をやると鳥の巣があり雛が口を開けていました。鳥の巣はトイレ中にあちこち在りまして：用をたそうとする雛が口を開けるという不思議なトイレ。利用者さんは「早く行こう。早く行こう。」と落ち着いて用が足せなかつたご様子でした。

音楽療法の取り組みと新成人祝い

忍丘作業所

あけましておめでとうござります。今年も「忍丘作業所一同」よろしくお願いいいたします。

さて、昨年を少し振り返りますと・・・大きく変わったことは、「音楽療法」を取り入れたことでしょうか。療法士の先生に来ていただき、月に1回実施しています。そしてこの活動を通して各々の行動や、心の変化等を観察していきたいと思っています。まだ始めたばかりなのですが、「えつ、こんなこともできるんや」と気づかされることもありました。得手不得手はあるものの「楽しい」と言つてくれる方が何よりです。

また、今年は山路広恵さんが成人を迎えられます。新年早々おめでたいことからの出

発です。「おめでとう!」と「大人の仲間入り、これからも一緒にがんばろう!」とみんなで言いたいです。そして、私たちも山路さんにあやかって「ジャンプ!」飛躍の年にしたいと思います。

(川原 裕美)



利用者さん一人一人の支援から 支援センターじのぶが丘

読者の皆様新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。

原稿を書いている現時点では10月の障害保健福祉関係主管課長会議の内容を確認出来ていませんが、今年は障害者自立支援法改正の中で、相談体制の中心となる基幹相談

支援センターを市町村に設置する事(任意)、自立支援協議会を法律上位置づける事等相談支援体制の強化が謳われています。

また、四條畷市でも今年は第3期障がい福祉計画の策定時期にあたっており、当センターも策定委員会に参画させて頂いております。日々の活動の中から利用者さんや関係機関の方々から頂いている生のお声を少しでも計画に反

映出来る様努めたいと思います。

今年は大阪府知事がかわり、障がい者福祉を取り巻く環境にも変化があるかもしれません。様々な情勢を注視しつつも利用者さんお一人の支援から地道に取り組みたいところです。

(渡邊 正樹)



ヘルパーさんと一緒に外出も楽しいのですが、グループでの外出も違った楽しみがあります。毎日顔なじみのメンバーなので、わきあいあいとしていて食事も皆さんで食べるとおいしいと言う意見もありますし、多少他の人の行動にイラッとしてそのような雰囲気の時もありますが、

ヘルパーさんと一緒に外出したものを紹介します。

ヘルパーさんと一緒に外出も楽しいのですが、グループでの外出も違った楽しみがあります。毎日顔なじみのメンバーなので、わきあいあいとしていて食事も皆さんで食べるとおいしいと言う意見もありますし、多少他の人の行動にイラッとしてそのような雰囲気の時もありますが、

ケアホームでの生活を送る上で余暇の充実が課題の一つです。ガイドヘルパーを利用されている方は、毎月1回程度ですが本人の希望に合った外出ができます。ガイドヘルパーを利用できていない方の余暇支援は支援員と世話を人で対応しています。今回は

寺川の家 清瀧の家 行ってきました



交通科学館にて

10月から念願の家賃補助が開始されることによつて、今より外出を増やしたいと希望する人もいます。がつたり貯金しますよと言う人もいますし、DVDプレイヤーを買う人もいます。ケアホームでの生活が利用者さんにとって豊かになるよう今後も余暇の充実を目指していきたいと考えています。

(木村 武志)

9月6日、東大阪市の社会福祉法人青山会のケアホーム「なのはなの家」「かたつむ

ケアホーム検討委員会では、7月5日大東野崎文化センターにて「親亡き後は親あるうちに～あなたに『心をつなぐきろく』について～」を親の会副会長の東野さんに講師をしていただき、記入説明会

(川本 喜美子)

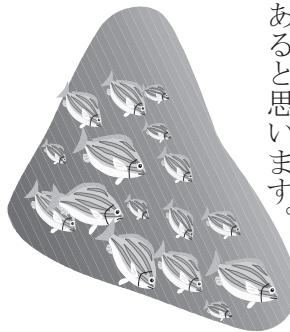
会員の皆様と一緒に考え方して少しでも安心できるようになればいいと思っています。

「の家」「あじさいの家」の見学会がありましたが、残念ながら私は息子の体調が悪く参加出来ませんでした。一つ一つの行事への参加がなかなか難しいのですが、全介助の必要な方が入居出来るケアホームをと願いながら検討委員会の一員として活躍しています。

ケアホーム検討委員会では、7月5日大東野崎文化センターにて「親亡き後は親あるうちに～あなたに『心をつなぐきろく』について～」を親の会副会長の東野さんに講師をしていただき、記入説明会

（出席は保護者34名・職員3名）を開きました。本人用の記録は、親亡き後を引き継いでくれる人（親族・成年後見人・施設の職員等）に伝えたい情報や年金申請、医師にかかる場合等の様々な相談をする時の大切な資料となりますので、親亡き後本人の支援で困らない様に是非記入していただきたいと思います。





ナースのお話

「医務室での独り言」



なわての利用者さんが高齢化してきているとこの欄で何度か書いていますが、最近な

わたでの生活を見ていて身体的な老いを様々な場面で目にすることが多く、改めて私自身色々と考えさせられます。

慣れ親しみ作りあげてきたこのなわては利用者さんにとってとても頼れる大きな存在だと思います。しかしながら次への生活の場につながる受け皿を立ち上げていかななければならないことに、保護者さん、職員ともども考える必要があると思います。

勝手なこと言つていると、

お叱りはあろうかと思いますが、今回、日々私が感じていることを率直に申し上げた次

第です。

(福留 友子)



ここ数年いろいろな出来事から「食」が世界につながっていることを実感しています。私たちも自分達の食文化を大切にしていきたいと思います。歳神様、今年もよろしくお願いしませえ。
(正長 治)

そこで今回は、おせち料理を使ったレシピの紹介です。

新年あけましておめでとうございます。お正月といえば、おせち料理ですね。おせち料理はもともと元日に歳神様をお迎えするためを作るものだそうです。三が日は歳神様がおられるために、台所での煮込みが慎まれます。その為、年末にたくさん作つておくようにしているのだそうです。

新年あけましておめでとうございます。

④型に入れ180度で35分焼く。

③②にHM、黒豆と煮汁を加えて混ぜる。

①バターを練つて、砂糖を加えてすりませる。
②①に溶きたまご、牛乳を加えて混ぜる。

準備 バターとたまごは室温に戻す。
オープンは180度に温める。
型にシートを敷いて、HMをふるう。

黒豆の抹茶 パウンドケーキ(1本分)

ホットケーキミックス(HM)…200g
抹茶……………大1と1/2
無塩バター……………40g
砂糖……………大3~5
たまご……………2個
牛乳……………50~70cc
黒豆の煮物……………60g
黒豆の煮汁……………大3

①大根を一口大に切る。
②棒だらと大根をなべに入れ水をひたひたに入れ中火にかける。
③砂糖、しょうゆ、酒を入れて大根が柔らかくなるまで煮ればできあがり。

棒だらと大根の煮物 (4人分)

棒だらの煮物……………200g
大根……………中1本
砂糖……………大2
しょうゆ……………大2
酒……………大2

管理栄養士 正やんのレシピ





加護野 Dr. の
ココロアタリー Vol.63

3・11東日本大震災の津波の映像を、テレビで見るのが嫌になつて、ラジオを聞いていた。感覺遮断と言う特殊な状況を除いて、脳が疲れたときに、間違わないように、視覚情報がより脳に集中を課す。感覺は健康な脳では消すことができる。梅田の人混みでも友人と会話できるのは、このためである。それだけ視覚情報は脳の上位機能を浪費するので、テレビ・インターネット・インターネットなどは目と脳を随分使うのだ。皆様も疲れたら、ラジオを聞くことをお勧めします。



ところで、私も還暦を過ぎて、患者さんも次第に高齢化して本人や親御さんが亡くなることが増えてきた。父が人残されたり、20年以上母が相次いで亡くなり、本人が一

見てきて、母が亡くなるまでに本人が亡くなつたり、さまざまなドラマがある。特に私を悩ますのは、知的障がいや器質性障害の人々などの突然死(事故死も含める)である。36年前に比べて、死による落ち込みやショックは小さくなつたが、いまだに辛いものである。明るいことは、意外に本人が調子を崩さず、逆にしつかりする人がいる事実である。ゆつくりと亡くなつた人々と心の会話をしてみたいのだ。私の時間も残り少なくなったので、急いで原稿を書き上げないといけないが、なぜか視覚情報が流れ続けている。

もう辰の年になつていてのだろうが、オリンピックの年である。大阪府知事がだれなのだろうか? 平成24年を予測することは難しいが、何も変わってないように思う反面、よい変革に向けて動いて行つてほしいとも思う。記憶力も落ちて、体力も落ちて、

心よりご冥福をお祈り申し上げます。



計報



なわて更生園開所時から入所されていました喜多純子様が平成23年11月3日(享年44)にご逝去されました。
・・・・・
なわて更生園、奥村正雄さんの叔父、奥村勝次様が7月22日(享年92)にご逝去されました。

四條畷市民生委員児童委員協議会様
蓑屋地区婦人部様
蓑屋地区福祉委員様

伊勢屋様 滝木間区自治会様
亀井輝穎様 石原欽子様
四條畷学園短期大学様
兼松茂様 本間寛治様
木岡政一様 濱融様 田丸様
高橋歯科医院高橋敏広様
中川健一様 邑川美代子様
隆光学園様 月輪学院様
リバティのぞみ様 村上様
安藤貴美子様 小野錦司様
武田トシエ様 北田節子様
杉山志津子様 寺岡和恵様
佐藤公重様 マルキヨ商店様
キンキ寝具様 丸石功様
滝木間老人会様 立石宏様
畠中老人クラブ様 築山様
三共空調様 西垣様
蓑屋ゲートボール同好会様
蓑屋地区福祉委員様

伊勢屋様 滝木間区自治会様
亀井輝穎様 石原欽子様
四條畷学園短期大学様
兼松茂様 本間寛治様
木岡政一様 濱融様 田丸様
高橋歯科医院高橋敏広様
中川健一様 邑川美代子様
隆光学園様 月輪学院様
リバティのぞみ様 村上様
安藤貴美子様 小野錦司様
武田トシエ様 北田節子様
杉山志津子様 寺岡和恵様
佐藤公重様 マルキヨ商店様
キンキ寝具様 丸石功様
滝木間老人会様 立石宏様
畠中老人クラブ様 築山様
三共空調様 西垣様
蓑屋ゲートボール同好会様
蓑屋地区福祉委員様



ボランティア大募集！！

・一緒に出かけませんか？・一緒にお仕事しませんか？
・一緒に旅行こいきませんか？

※利用者の方たちと楽しく過ごしていくだけの方を募集しています。興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

連絡先：なわて更生園 松浦
(TEL: 072-876-3334)

ボランティアセブン様
散髪ボランティア「山の会」様
出羽恭子様 エンゼルQ様
チーム守口様 真鍋和美様
堀内悠吾様 山下元助様
田中様 有田様 横手様
木田様 林様 寺脇様
松岡様 崎千晶様

ボランティア 御礼



たくさん乗れる車に利用者さんは大喜び！

なわて更生園の通院専用車として、平成23年8月1日に新しく日産セレナが納車されました。
通院だけでなく、みんなを乗せて外出やドライブに大活躍です。

【入職】
山高泰重 なわて更生園
9月12日付
奥田一矢 蔿屋作業所
10月1日付
大山ひで子 津の辺（厨房）
10月12日付
新谷めぐみ 津の辺（厨房）
10月14日付
栗尾正雄 津の辺
9月30日付
寺岡和恵
山羽邦子
なわて更生園（厨房）
9月30日付
ケアホーム
ケアホーム
10月31日付
川口富代
9月30日付

祝！ 通院専用車



社会福祉法人 四条畷福祉社会を支援するための 「賛助会員」 入会のお願い

四条畷福祉社会は平成 2 年 3 月大阪府知事の認可を受け、知的障がい者の育成を目的として、社会福祉事業に理解ある人達や保護者によって設立されました。

今、障がい者問題は、障がい者を保護育成する時代から、社会の構成員として共に地域生活ができるよう福祉サービスの推進が求められる時代となっていました。

しかしながら知的障がい者が安心して生活が送れる地域社会への実現にはさらにお多くの方々の御協力、御支援が必要でございます。

つきましては、皆様方には、知的障がい者の現状をご理解いただき本法人活動に、賛助会員として御支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この会費は、「寄附金」として、本法人の経営する第一種および第二種社会福祉事業に使用させていただきます。

賛助会費

個人：年額一口 1,000 円

団体：年額一口 10,000 円

(①1 口でも結構です ②税法上の特典があります。)

『賛助会員』加入の御礼及び協力者一覧

平成 22 年 5 月 1 日から平成 23 年 10 月 31 日までに賛助会員に賛同して下さった方は 7 名、総額費は 4 万 2 千円でした。ありがとうございました。

本間 寛治様 小山トシエ様 菅田 徳子様 三上 めぐみ様

(順不同)

支援スタッフ募集

知的障がい者への理解のある方！！

障害者支援施設 なわて更生園 (四條畷市南野2463) Tel.072-876-3334 担当 川岸

| | | |
|--|--|--|
| 支援員 年令 30歳位迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集(3号のイ) 要原付免許 | 正 月給／ 205,420円～ (夜勤手当 4,000円 /4回・処遇改善交付金手当含む) (近辺居住の世帯主に限り住宅手当 20,000円 支給) (但し試用期間6ヶ月の間は日給7,700円) 女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、女性の方を希望します。 | 7:00～15:30 9:00～18:00 13:00～21:45 15:00～翌10:00 シフト制(夜勤有) |
| 調理員 年令 35歳～50歳位迄 要原付免許 | 日給／6,608円 事業所等での調理経験のある方 | 6:45～14:00 9:00～17:30 14:00～19:00 シフト制 |

障害福祉サービス事業所 津の辺 (大東市南津の辺1-43) Tel.072-878-1118 担当 上原

| | | |
|--|---|------------|
| 支援員 年令 30歳位迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集(3号のイ) 要原付免許 | 正 月給／ 189,420円～ (処遇改善交付金手当含む) (近辺居住の世帯主に限り住宅手当 20,000円 支給) (但し試用期間6ヶ月の間は日給7,700円) 女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、女性の方を希望します。 | 9:00～17:30 |
|--|---|------------|

知的障害者ケアホーム 寺川 (大東市寺川) Tel.072-875-3599(四条作業所) 担当 木村

| | | |
|------------|--|--------------------------------------|
| 世話人 | 一泊／11,000円 利用者の身辺援助、食事提供が主な仕事です。 | 16:00～翌10:00 (22:00頃～翌6:00頃まで仮眠有) |
|------------|--|--------------------------------------|

い鮮な今発う
 きなり年行ごあ
 た話まかだぎけ
 い題すらついま
 とをの年たまし
 思おで3機すて
 い届、回関。お
 まけよ発紙年め
 すしり行も2で
 て新に、回と

（編集担当）

『編集後記』

| | | |
|--|------|------|
| 【短期入所利用状況】 ※延べ人数 (平成23年5月1日～平成23年10月31日) | | |
| | 男性 | 女性 |
| 利用者数 | 381名 | 430名 |
| 【日中一時支援】 ※延べ人数 (平成23年5月1日～平成23年10月31日) | | |
| | 男性 | 女性 |
| なわて更生園 | 117名 | 115名 |
| 津の辺 | 46名 | 21名 |

社会福祉法人 四条畷福祉会 事業所連絡先 <http://www.aia.ne.jp/~nawate>

なわて更生園 〒575-0022 大阪府四條畷市南野 2463 TEL (072) 876-3334 / FAX (072) 876-6006
 E-mail : nawate@aia.ne.jp

津の辺 〒574-0016 大阪府大東市南津の辺町 1-43
 TEL (072) 878-1118 / FAX (072) 878-1195
 E-mail:tunobe@almond.ocn.ne.jp

障害者相談支援センター しのぶが丘
 〒575-0002 大阪府四條畷市岡山 2-1-53
 TEL (072) 863-6933 / FAX (072) 863-6939
 E-mail:s.gaoka@snow.ocn.ne.jp
 ※休日等は転送電話でなわて更生園につながります。

四条作業所 〒574-0014 大阪府大東市寺川 3-4-9
 TEL (072) 875-3599 / FAX (072) 875-3580 E-mail:shijo-sw@aia.ne.jp

部屋作業所 〒575-0042 大阪府四條畷市部屋本町 5-8
 TEL (072) 876-4418 / FAX (072) 876-4414 E-mail:sitomiya@aia.ne.jp

忍丘作業所 〒575-0002 大阪府四條畷市岡山 2-1-53
 TEL (072) 863-6933 / FAX (072) 863-6939 E-mail:s.gaoka@snow.ocn.ne.jp

ケアホーム 清滝の家
 〒575-0062 大阪府四條畷市清滝新町 9-409・410

ケアホーム 寺川
 〒574-0014 大阪府大東市寺川 3-11-21 ノイエボーヌンク 102・103

詳細は、各所までお問合せ下さい。